

久慈市における災害廃棄物の放射能濃度測定結果

これまでの測定結果と同様に不検出であり、問題はありませんでした。

久慈市の広域処理の対象とされる可燃物の災害廃棄物は、滝沢村内の民間業者で破碎分別処理を行い、搬出されています。

破碎分別後（滝沢村内民間業者）

（単位：Bq/kg： \wedge クル/kg）

種類	測定結果		
	¹³⁴ Cs(セシウム 134)	¹³⁷ Cs(セシウム 137)	¹³⁴ Cs + ¹³⁷ Cs
混合物	N.D. (16)	N.D. (18)	N.D. (34)

(注) 以前(8月9日採取)の結果を踏まえて、三重県災害廃棄物広域処理検討委員会委員に照会した結果を受け、混合物として採取しています。

(注) 混合物は、概観で9割以上が木くずで構成されているものと認められました。

(注) () は検出下限値を示します。

(注) N.D.: Not Detected 測定できる最低値に至らず、検出できなかったこと

(注) 測定は県保健環境研究所で実施しています。